

2022年 新年のごあいさつ

栃木県看護連盟会員の皆様、明けましておめでとうございます。

看護連盟の活動に関し、ご理解とご支援、ご協力を賜り心より御礼と感謝を申し上げます。

昨年は、2度の緊急事態宣言があったにも関わらず、エビデンスに基づいた感染対策の実施により乗り越えてきました。更に看護職として気を緩めず、しっかりした感染対策を続けていきたいと思います。

さて、今年は第26回参議院選挙の年です。昨年、岸田総理大臣は新たな経済対策として看護職等の賃上げによる処遇改善を目的とし公的価格評価検討委員会を設置しました。以前より看護職の賃金アップに関しては言い続けられてきたことですが、今回のコロナ禍においてやっと看護職が国の医療を第一線で守っているということが理解されたのだと思います。現場の声を届けるべく看護職の国会議員を確実に国会へ送れるようすべての看護職で応援していきましょう。

今年は、壬寅年（みずのえとらどし）で、厳しい冬を乗り越え、芽吹き始め新しい成長の礎となるイメージだそうです。対コロナ、厳しいであろう第26回参議院選挙、ともに乗り越え成長していきましょう。「届けよう看護の声を、私たちの未来へ!!」

初春のお喜びを申し上げます。

昨年は、COVID-19の感染症対策に明け暮れ、最前線で働く看護職に社会が注目し評価を高めた年でした。

皆様の看護実践に、心からの感謝と敬意を表します。

また、49回衆議院選挙では、自民党が単独過半数を獲得し、安定した政権運営が期待されます。日本看護連盟においても、2人の議員を国会に送り出すことができました。皆様のお力添え、ありがとうございました。

2022年の干支は、壬寅（みずのえとら）。「妊」の一部として「はらむ」「生まれる」という意味に加えて、「寅」は「演」に由来し「人の前に立つ、演と同じ読み」の「延」から「延ばす・成長する」という意味が込められています。2つを組み合わせる壬寅には、「新しく立ち上がること」や「生まれたものが成長すること」の縁起のよさが感じられます。

7月には第26回参議院選挙が予定されています。「成長」「始まり」にふさわしい寅年にして参りましょう。

新年あけましておめでとうございます。連盟会員の皆さまには、日頃より栃木県看護協会活動にご支援とご協力を賜わり心より感謝申し上げます。

昨年も、全世界的に新型コロナウイルス感染症の対応にあたった年でした。この度の新型コロナウイルス感染症への対応にあたり、医療・保健・福祉・教育現場の最前線で日々ご尽力いただいている看護職の皆様に対し、感謝申し上げるとともに敬意を表したいと思います。

さて、今年は、参議院選挙があり看護連盟と看護協会が更に協働して飛躍する年にすることが期待されています。昨年の新年のごあいさつでも、「何を行うにしても、法律の後ろ盾がないと予算の確保も難しい状況があります。」と述べさせていただきました。看護連盟と看護協会が協働してそれぞれの役割を果たして、政策実現のために成果を出していきたいと思っております。

今年も、どうぞよろしく願いいたします。



栃木県看護連盟会長

宮本 律子



日本看護連盟会長

大島 敏子



栃木県看護協会会長

朝野 春美



衆議院議員

あべ 俊子

皆さま健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年も新型コロナ対策に追われた一年間だったと存じます。長い戦いではありましたが、看護師皆様のご協力のもと新型コロナワクチンの接種も進み、コロナ禍からの復興に明るい光が見えております。

今年は診療報酬改定が実施されます。新興感染症対応の他、医療従事者の負担軽減や、医療の効率化・適正化も重視される見込みです。先般のパンデミックでは、平時からの人員の配置のあり方や、専門性の高い看護師の配置の必要性が明確になりました。また地域・在宅療養を支えるための訪問看護ステーションの量的確保、質の担保も引き続きの課題です。

本年も看護職の働く環境整備に努力して参る所存です。引き続き、ご指導賜りますようお願い申し上げます。



衆議院議員

たかがい 恵美子

清々しく希望みなぎる新年を謹んでお慶び申し上げます。栃木県看護連盟の皆様には国民福祉の向上と看護政策の推進に変わらぬご支援を賜り心から感謝を申し上げます。また昨年は皆様の厚いご信任を得て、衆議院議員として新たな一步を踏み出す栄誉に与りました。これからも現場第一の姿勢を貫いて地道に努力を積み重ね、さらなる成果をお見せできるよう精進する所存です。寒さ厳しい折、いのちの最前線では通常業務に加え、引き続き感染症対策に注力しなければならない状況が続きます。ご負担をおかけし誠に恐縮ですが、皆様の日々のご努力が、まさしく国民生活の安寧に直結していることを広く周知し、看護職の技術評価の引き上げと処遇改善及び働き方改善のために全力を尽くす覚悟です。ご多忙の毎日とは存じますがどうかご自身の健康と幸せを大切にされ、皆様にとって良き一年となりますようにご祈念申し上げます。



参議院議員

石田 昌宏

栃木県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新しい年の始まりを健やかに迎えられたことと存じます。

昨年も、新型コロナウイルスとの戦いのなかで、看護職たちは日々、精神をすり減らしながら懸命に日本の医療を守って下さいました。栃木県看護連盟の皆様にご心より感謝を申し上げます。今後経口治療薬の普及やワクチン接種が現場の負担軽減につながることを期待し、アフターコロナのスタートが切れるよう努力を重ねてまいります。

国会では再び参議院国会対策委員会副委員長を拝命し、交渉役として今年も走り回ります。まずは診療報酬改定、看護職の所得向上を含む本予算の成立を目指します。

今年は参議院選挙の年です。私たちの力を結集し、看護の力を世にみせられるよう頑張っていきましょう。私も精一杯務め上げます。そして看護職が「今日も良い看護ができた!」と感じられる環境を作るため、身命を賭して頑張ります。



足利市議会議員

中島 まゆみ

あけましておめでとうございます。看護連盟の皆様におかれましては清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より私の活動を応援して頂いておりますこと、この場をお借りして御礼申し上げます。

さて、一旦落ち着いたかに見えた新型コロナですが、海外では蔓延が続き、昨年末には南アフリカで新たな変異株が発生、感染が再び急拡大しております。

私が所属する自民党では、ワクチン接種をコロナ対策の切り札と位置づけ、既に人口の約8割の方が2回目の接種を終え、G7の中でも最高の接種率となっております。

短期間でこれほど多くの方が接種を終えることができたのは、現場の最前線で戦って頂いております看護職の皆様の並々ならぬご苦勞の賜物と存じます。昨年末からは3回目のブースター接種も始まり、引き続きのコロナ対応へのご尽力に心から感謝申し上げますと共に、本年も看護職の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。